



二中だより

第10号
令和8年1月8日(木)
柏江市立柏江第二中学校
TEL 03-3480-8891
FAX 03-5497-7362
<http://www.komae.ed.jp/jh/02>

新年を迎えて

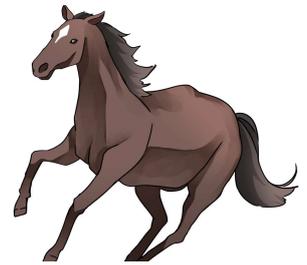
校長 植村 多岐

令和8年が穏やかに明けました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年は「午（うま）年」です。古来より馬は「力強さ」「俊敏さ」「前進するエネルギー」の象徴とされてきました。そのため午年は「勢いよく前へ進む年」とも言われています。また、【勇気がでたら行動するのではなく、行動するから勇気がでる。チャンスが来たら動くのではなく、まず動くからチャンスが来る。】という言葉もあります。失敗を恐れずチャレンジ精神をもって、ただ一度の中学校生活を精一杯輝かせてください。

新年にあたり、もう一つ思い起こされる言葉があります。それは「初心忘るべからず」です。能を大成した世阿弥が残したこの言葉は、「始めた頃の謙虚で真剣な姿勢を忘れないこと」の大切さを説いています。

私自身、先日おみくじで「誠実に歩めば道はひらく」という言葉を見て、今年は午年でもあり、ふさわしい言葉だと感じました。皆さんも慣れてきたことこそ油断せず、いつも新鮮な気持ちで物事に取り組んでほしいと思います。また、「一年の計は元旦にあり」という言葉があるように、物事を始めるときには計画を立てることも重要です。二中生の皆さんには、この3学期を今年度のまとめであると同時に、次のステージへの助走期間として捉え、着実に計画を立て、時間を大切にしながら生活してほしいと願っています。



■ 1年生へ

入学からあっという間に1年が過ぎようとしています。先日、廊下で荷物を運ぶ先生に気づき、声をかけて代わりに持ち運ぶ1年生の姿に出くわしました。その行動に1年生の大きな成長を感じました。2泊3日のスキー移動教室も近づいていますね。二中の伝統は、宿舎でのレクリエーション活動の楽しさと盛り上がりです。この行事を大成功させ、自信につなげてください。そして、4月に入学してくる新入生のよき手本となれるよう、さらに力を伸ばして行ってください。

■ 2年生へ

2学期後半から、二中をけん引するリーダーとしての主体性と責任感がぐんと育ってきました。先日の授業では、友達の意見にしっかり耳を傾けながら議論を深めていく姿や、堂々としたプレゼンテーションを行う姿に、まもなく最高学年になる頼もしさを感じました。

3学期は“3年生ゼロ学期”とも言われます。生活面・学習面のすべてにおいて、3年生になる準備を整えていきましょう。

■ 3年生へ

自分の進路実現に向けて、まさに正念場の時期を迎えています。休み時間にも黙々と問題を解き続ける姿から、皆さんの強い決意が伝わってきます。悔いを残すことがないように、最後まで全力で取り組んでください。そして、皆さんの手で、心に残る卒業式を創り上げてくれることを期待しています。それでは出発です！！

受験シーズン到来 頑張り！ 3年生！

【誰にも見せない涙があった 人知れず流した涙があった いくつもの日々を越えて 辿り着いた今がある だからもう迷わずに進めばいい 栄光の架橋へと】 **ゆず「栄光の架橋」より**